

1 高総体報告会

6月11日に高総体へ参加した選手の報告会が行われ、次のような話をしました。

(1) ベストを尽くすということ

- ベストを尽くすことができましたか？目標達成が難しい状況、負けてしまう状況、相手にかなわない状況でもベストを尽くすことができましたか？最後まであきらめない、ベストを尽くすというのは簡単にできることではありませんが、これから社会に出る皆さんにとって、とても大事なことです。
- 代表として、「挨拶」や「礼儀正しく」など希望が丘の生徒らしくできましたか？これも社会に出る皆さんにとっていつでもどこでもできるようになることは大事なことです。
- 他のプレーヤーやチームから学んだことは何ですか？人から学ぶ、これも社会へ出る皆さんにとって、とても大事なことです。

(2) 感謝するということ

- 対戦相手がいるから、挑戦することができた。競い合うライバルがいるから真剣に戦うことができた。そして、あなたたちを応援してくれる人、支えてくれる人など多くの人があったから、挑戦と真剣さに重みと深みが出たと思います。一人では難しいことです。ありがたいことだと感じる。それが感謝するということ。

2 実習出発式

6月12日 現場実習出発式がありました。2・3年生は6月15日(月)～7月3日(金)の3週間、企業や福祉事業所等で実習します。実習出発式では次のようなことを話しました。

(1) 体調管理

- 休まないで実習に行く、遅刻しないことは会社や事業所からの信頼を得るうえでとても重要なこと。
- そのためには、しっかり食事をとること早く寝て十分な睡眠をとること、疲れた時にリフレッシュすることがとても大切です。

(2) 自己理解

- 自分のことは分かっているようで分かっていないこともある。実習先での経験を通して、できること、好きなことを見つけてほしい。できないこと、好きではないことも経験して初めてわかることも多い。
- 好きではないけど、できること、実習先から認められることもあると思います。もしかしたら経験をする中でおもしろくなったり好きになったりするかもしれない。今回の実習で、好きなこと、できることなど、たくさん自分のことを知ってください。